平成３０年度第１回　豊川市子ども・子育て会議　会議録（要約）

平成３０年６月２５日（月曜日）
午後１時３０分～午後２時４０分
於：豊川市役所　本３１会議室

１　委員等紹介
（略）

２　あいさつ
白垣会長によるあいさつ
（略）

３　議事
⑴ 子ども・子育て支援事業の進捗状況について
【事務局説明の後、質疑・意見は特になし】

⑵ 幼保連携型認定こども園の設置について
【事務局説明の後、主な委員の質疑・意見及び事務局回答・説明】

・保育園の認定こども園化、特に１号認定のことだが、もともと幼稚園の場合は、新設をしたり定員を増やす場合は、私学審議会に諮らなければいけない。愛知県の場合は、そこに諮る前に市内の幼稚園が集まって審議をして、定員の充足率などを考慮して需要があるかどうかを判断し、異議がなければ認められる。その次に近隣の豊橋市や岡崎市の幼稚園が集まって審議をして承認をする。そういった手続きを経てから、やっと私学審議会に諮られる。
今後、保育園の認定こども園化が進められると、従来の幼稚園は従来どおりの制約があるので、どこかで齟齬が出るのでは無いか。可能であれば、総合的に協議できる場を作っていただけるとありがたい。

（事務局）愛知県に確認したところ、今回の幼保連携型認定こども園の設置は、私立学校審議会の審議の対象ではないとのことである。また、２号認定の１０％を超えて１号認定を設定していくようなときは、近隣の幼稚園の理解を得るように、とのことであるが、明文化はされていない。愛知県としては、地域の中でニーズに合った整備を進めていくように、とのことである。

・もともと私学助成の部分については、子ども・子育て支援新制度においては、外側に置かれているような状況であった。ところが、最近の国の資料を見ると、そのことが問題視されているようだ。国はどうしたいのかよく分からない。

（事務局）最近は幼児教育無償化ということが言われているので、そのあたりの仕組みは更なる検討が必要と考える。

４　その他
（事務局より）
・次期子ども・子育て支援事業計画作成に係る利用希望把握調査について
・公立保育所の民営化の方針について
・産後ケア事業について